

【ソフトボール大会】経過

1 チーム数について

2023 年度	●出場チーム数については、各ブロック1チーム制を継続する													
2022 年度	●新型コロナウイルス感染症感染防止対策により、チーム数を削減													
	ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	出場チーム数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
※次年度以降については、各ブロックの現状により決める。														
平成 23 年度	●平成 23 年度以降のブロック別出場チーム数の改正													
	・3ブロック及び12ブロックの奇数年度の出場チーム数を改正。													
	3ブロック（3チーム → 2～3チーム）													
	12ブロック（1チーム → 1～2チーム）													
	ブロック別出場チーム数 （ソフトボールとソフトバレーボールの出場チーム数は同じとする）													
	平成偶数年度（平成 24・26・28 年度以降偶数年度） ⇒ 2019 年 5 月 1 日から新元号になることから今後は西暦を使用													
	ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	出場チーム数	1	2	3	3	1	3	1	2	3	2	2	1	24
平成奇数年度（平成 23・25・27 年度以降奇数年度） ⇒ 2019 年 5 月 1 日から新元号になることから今後は西暦を使用														
	ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	出場チーム数	2	1	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	24

2 その他

2023 年度	<ul style="list-style-type: none"> ●大会名の変更 <ul style="list-style-type: none"> ・若者および女性参加を促すため、須崎市壮年ソフトボール大会を須崎市ソフトボール大会へ大会名を改称する。 ●2、30 代選手の出場について <ul style="list-style-type: none"> ・各町の世代間の交流を推進するため、20 代若しくは 30 代選手の出場を 1 名から 2 名とする。年齢構成は以下のとおり。 <table border="1" style="width: 100%; margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">年齢</th> <th style="width: 35%;">改正前</th> <th style="width: 35%;">改正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 代若しくは 30 代</td> <td style="text-align: center;">1 名</td> <td style="text-align: center;">2 名</td> </tr> <tr> <td>40 代</td> <td style="text-align: center;">5 名</td> <td style="text-align: center;">4 名</td> </tr> <tr> <td>50 代以上</td> <td style="text-align: center;">3 名</td> <td style="text-align: center;">3 名</td> </tr> </tbody> </table> ●大会方式について <ul style="list-style-type: none"> ・2ブロック制とする ・予選リーグを設立し、予選リーグ3チーム総当たり戦とする ・予選を勝ち抜いたチーム同士が決勝を行い、優勝、準優勝を決める ・3位チームは決めない 														年齢	改正前	改正後	20 代若しくは 30 代	1 名	2 名	40 代	5 名	4 名	50 代以上	3 名	3 名
年齢	改正前	改正後																								
20 代若しくは 30 代	1 名	2 名																								
40 代	5 名	4 名																								
50 代以上	3 名	3 名																								
2022 年度	<ul style="list-style-type: none"> ●20 代選手の出場について <ul style="list-style-type: none"> ・各ブロック内の実情として選手が不足していることから、20 代の選手を 1 名出場できるようにする。 ●女性選手の出場年齢範囲の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・投手については、40 歳以上としていたが年齢制限を撤廃する。 ・野手については、女性のみ高校・大学生の出場を可能とする。 ●年齢の見分け方について <ul style="list-style-type: none"> ・従来は、リボンで見分けていたが、危険防止の観点からリボンからテープへ変更する。 																									
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ●大会開始後に雨天中止となった場合について <ul style="list-style-type: none"> ・3回終了または30分経過で試合成立、前の回までの得点で勝敗判断する。ただし、後攻攻撃中で後攻側リードの場合は、後攻側勝利とする。 ・決勝戦まで進んでいるブロックは、決勝戦ノーゲームの場合、抽選で勝敗決定を行う。 ・準優勝までしか進んでいない場合は、試合成立可否に関わらず順位決定を行わない。 																									

平成 27年度	<ul style="list-style-type: none"> ●女性投手の年齢制限 ・大会時は投球距離を 14.02m(男子)で設定するが、女子投手が不利となることから、女性投手の年齢制限を設けない(本来、シニア女子の場合は 13.11m、ハイシニア女子は 12.19m)。導入は平成 27 年度以降とする。
平成 26年度	<ul style="list-style-type: none"> ●女性選手の年齢制限 ・各ブロック内の実情として選手が不足しており、近年、女性によるソフトボールが普及していることから、女性についての年齢制限を撤廃する(投手のみ 40 歳以上)。 導入は平成 27 年度以降とする。
平成 25年度	<ul style="list-style-type: none"> ●DP・FP制の導入 ・登録された選手(20名以内)の出場機会が増え(交代できるため)、選手の熱中症予防などに活かせるため、平成 26 年度から導入する。
平成 24年度	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームランライン ・1試合にホームランは数本であること、特に野球場は狭く、ラインを引くことが困難なため、ホームランラインは導入しない。 ・ホームランが発生した場合は、各チームにてボールを取りに行かない等の対応を取り、暑さ対策を講じる。
平成 20年度	<ul style="list-style-type: none"> ●再出場規則の採用 ・監督・主将会議の結果、猛暑の時季に行われる大会なので、プレーヤーの健康状態を考慮して、今大会の特別規則として、同年代で「再出場規則」を採用。 ・スターティングプレーヤーは、いったん試合から退いても、いつでも一度に限り「再出場」できる。ただし、自己の元の打順を受け継いだプレーヤーとの交代とする。
平成 11年度	<ul style="list-style-type: none"> ●雨天中止の申し合わせ事項 ・平成 11 年度体育部長会議で、選手の確保、会場の確保、審判員の確保、慰労会の手配等の理由により、雨天の場合は、中止とし延期しないことが決定。